

アジアゾウのからだ

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

※ 動物に エサをやったり おどろかしたりしないでね！

かんさつした日

20 ねん がつ 日にち

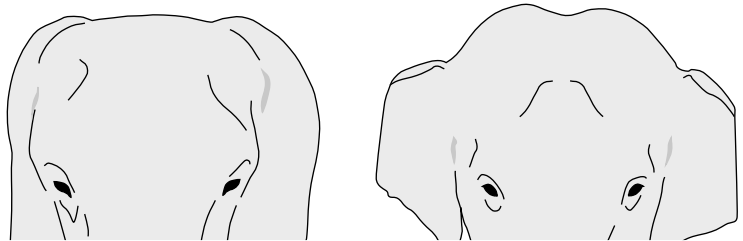
天気

アジアゾウをよく見て、
○をつけよう！

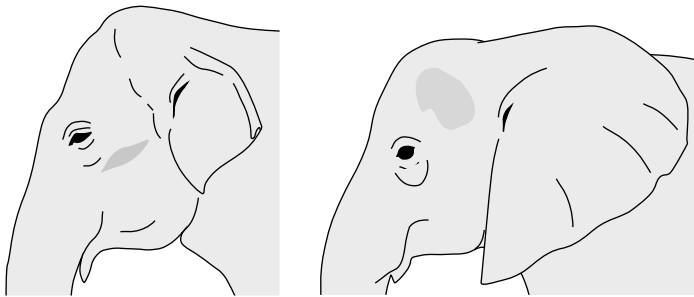
ひふは、どんなかんじ？

つるつる しわしわ

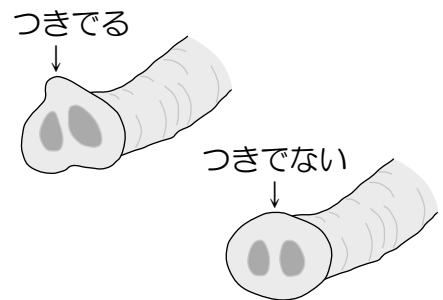
あたま かたち
頭の形は、どっち？



みみ
耳は、どっち？



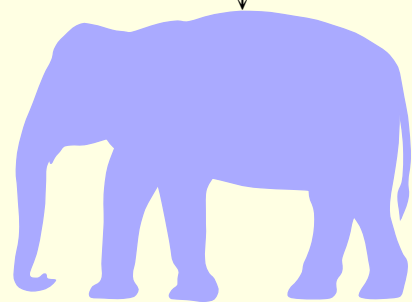
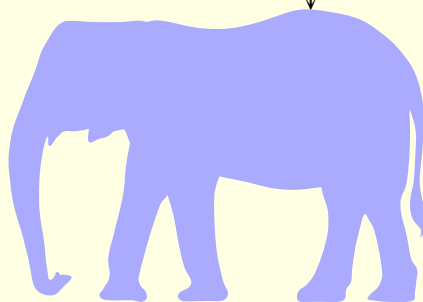
はな さき
鼻の先は、どっち？



うし たか
せなかの後ろが高い

ちゅうおう たか
せなかの中央が高い

からだ かたち
からだの形は
どっち？



まえあし かたち
前足のうらの形は、
どっち？

まんまる

ながまる

おわったら、うらへ！

アジアゾウをよく^み見て、スケッチをかんせいさせよう！

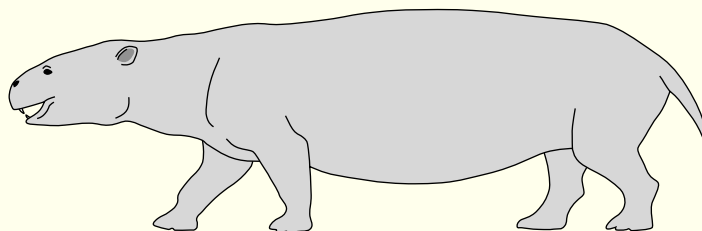


^{じめん}
地面は、このへん

★^{はな}鼻、^{みみ}耳、^{たい}どう体、^{あし}足…。^{かたち}形や^{おお}大きさは、メリテリウムと、^{どうちがう}どうちがう？

メリテリウム

^{そせん}ゾウの祖先にちかい^{どうぶつ}動物。^{せなか}背中^{たか}の高さ50～70cm、^{からだ}体^{なが}の長さ3m、^{たいけい}ダックスフンドのような^{かんが}体形だったと考えられています。



^{まんねんまえ}およそ3500万年前^{みずべ}エジプトにすみ、水辺でくらしていました。

アジアゾウのからだ < 解説 >

監修 飼育展示課 / 企画・制作 動物解説員

アジアゾウ (長鼻目ゾウ科)

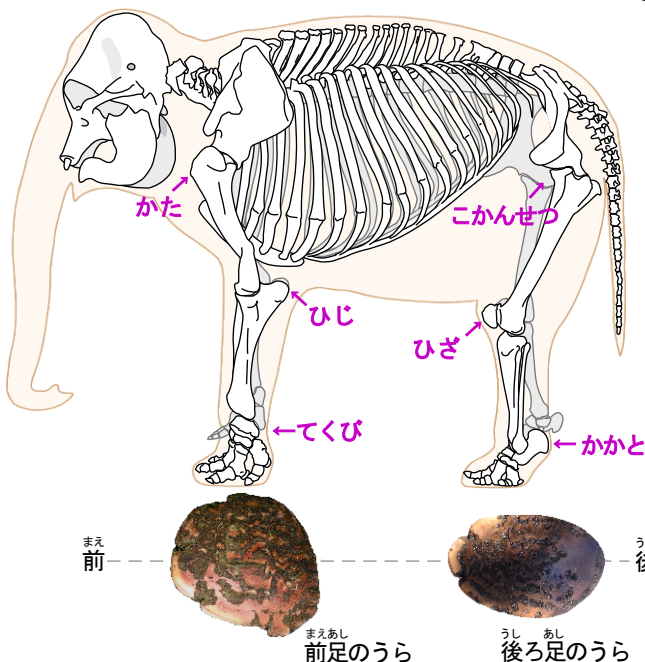
南アジアの熱帯の森や周辺の草原にすむ、陸上で最大級の動物です。草食性で、かみもどしはしません。当園にいるのは、アジアゾウの中でもスリランカだけにすむ亜種で、スリランカゾウと呼ばれています。

大きな体

おとなは、体重が2～5トンにもなります。体が大きいので、おとなの元気なゾウは、トラもかいません。しかし、毎日たくさんの食べものを食べなければなりません。体のつくりも、自分の重さをささえられるように、特別なつくりに進化しました。

骨

体をささえる骨は、とてもがんじょうです。重い頭は、太くて短い首でささえます。長い鼻の中に、骨はありません。

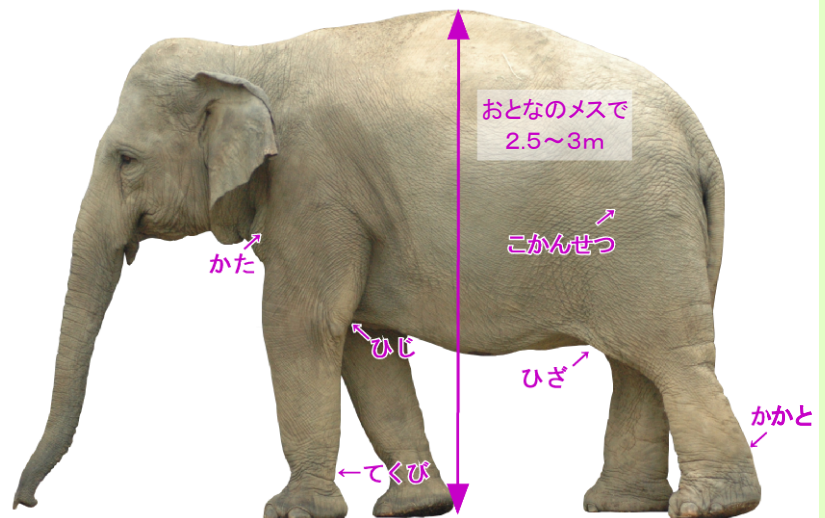


足のうら

頭の重みをささえる前足のほうが、大きくまるい形です。

体形

背中の中央が高く、まるい体形です。

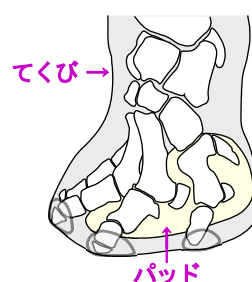


皮ふ

ほぼ全身に、シワがあります。ただし、場所によっては、めだたないところもあります。大きな体は熱がこもりやすいため、シワをつくって皮ふの面積をふやし、熱をにがしやすくしています。皮ふは、明るい色から黒っぽい色です。よくどろあびをしているので、まわりの土と同じような色になっていることもあります。毛は、しっぽの先やまつ毛だけでなく、全身まばらに生えています。

足

歩くときは、1本の足に1トン以上の重さが、かかります。体重をささえるため、足は真下にむかってまっすぐついていきます。つめは、前足に5つ、後ろ足に4つあります。つま先で歩いて



いますが、てのひらや足のうらにあたる場所に、弾力のあるパッドが入っていて、体重をささえています。



顔の特ちょう

あたま かたち
頭の形
ちゅうおう
中央がくぼんでいます。



みみ
←耳のあな

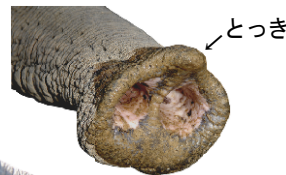


め

からだ
体のわりに小さく、まつ毛
が密に生えています。白目
はふだんは見えませんが、
めだま うご
目玉を動かしたときに少し
だけ見えます。

はな

うわ
鼻 上くちびるとつながっています。長くのびた部分は
にく
きん肉でできているので、やわらかくて力があります。
はなさき うえ
鼻先の上がわに指のようなとつきがあり、ピー
ナッツ 1 つぶでもつまめます。においをかく能力は、
のうりよく
とてもすぐれています。



とつき

キバ

←下くちびる

キバ

うわ
キバは、上あごの門歯がとがった形に
なりました。メスは一生小さいま
まで、鼻をあげると見えます。オスは
メスと同じように一生小さいままでの
ものと、外まで長くのびるものがあります。

そくとうせん 側頭腺

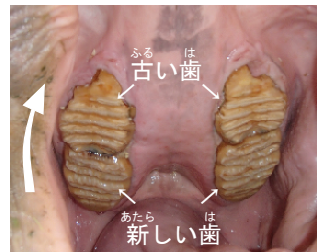
おとなのオスは、
へんか
ホルモンの変化
にあわせて、周
期的に液がなが
で
れ出ます。



そくとうせん
側頭腺

おく歯

おく歯 (臼歯) は、上下左右に
それぞれ 1 本ずつあり、一生に
5 回生えかわります。新しい歯
は、あごのおくから前に向かって
ふる は
古い歯をおし出すように生え、
ふる は
古い歯は前の方からすこしずつ
かけおちていきます。



きゅうし は
臼歯が生えかわっているところ

自由研究のすすめ

いろいろな絵をかこう

(1) いろいろな角度から見よう！

しょうめん
正面から見ると、どんな顔？ ま後ろからは、なにが見える？ どんなおしり？
かくど
ちがう角度から見ると、それまで気づかなかった特ちょうが見えてきます。

(2) 動きやくらしと、かんれんさせよう！

なが はな
長い鼻は、どんな時につかうのかな？ キバは、なんの役に立つのかな？
からだ かたち
体の形を、「しぐさ」や「くらし」とかんれんさせながら、かんさつしましょう。